市民と共に『西宮の特性を生かした』質の高いまちづくり

〈開かれた電子自治体づくり〉

市民が必要とする情報にいつでもどこでも容易にアクセスでき、情報を共有化し、ITを暮らしの中で実感できるよう、平成15年度に学校や支所等の公共施設間を光ファイバー網で接続した「地域公共ネットワーク」を本格稼動させ、行政情報の提供や学校での情報教育の推進に生かします。また、市のホームページの内容の充実を図ります。

上ケ原小学校の子どもパソコンクラブ

◆「地域公共ネットワーク」基盤を活用し、学校教育の場において、先進的な情報教育を展開するほか、支所などの公共施設に設置するタッチパネル式端末を利用して、ホームページやビデオライブラリーの閲覧、スポーツ施設の予約をはじめ、手軽に必要な情報を入手できるよう、サービスメニューを拡大します。
〔1億4251万円〕

◆情報化推進計画に基づき、引き続き電子申請・届出システムをはじめ、電子入札・調達システムの調査・研究を進め、市民サービスの向上と行政の効率的な執行に努めます。
〔1億9121万円〕

◆都市計画基本図をWeb GISに反映させ、行政情報システムの利便性を向上します。
〔3308万円〕

〈都市型観光のまちづくり〉

本市の特色ある産業、文化、歴史、イベント、ショッピングなど「多面的な魅力」を貴重な資源として、新たな魅力や賑わいを生み出し、市民や市を訪れる人たちが、西宮を舞台に遊び、学び、憩い、集える都市型観光に取り組みます。

西宮洋菓子園遊会

西宮和菓子まつり

◆市内の回遊性を高め、市民や来訪者に西宮の魅力を知っていただくため、既存の観光名所等に加え、ショッピングなどの新たな観光資源の現況を調査し、都市型観光モデルコースの選定を行うとともに、「西宮観光マップ」の内容を刷新します。また、酒蔵地帯に案内サインや新たに照明灯を設置し、修景に努めます。
〔2404万円〕

◆「西宮の食文化の振興」と「観光集客」を結びつけた都市型観光を推進するため、商工会議所と共同で「洋菓子園遊会」や「和菓子まつり」を実施します。
〔180万円〕

市民と共に進めるまちづくりの実践

市民の皆様との対話を通して数多くいただいたまちづくりへの提言の中から、とりわけご要望が強く必要性の高い課題について、その意向を踏まえて実現します。

〈公共施設等のバリアフリー化の推進〉

阪急夙川駅のエレベーター

◆地域活動の拠点となる地区市民館等5館（神原・甲陽園・生瀬・大箇・瓦林公園センター）にエレベーターを設置します。また、鉄道駅舎のバリアフリー化については、阪神武庫川駅エレベーター等の設置工事に助成を行います。
〔1億8867万円〕

◆公民館において、設置可能な3館（今津・鳴尾東・段上）にエレベーターを設置します。
学校において、小学校2校（高須東・西宮浜）、中学校1校（大社）にエレベーターを設置します。
〔2億4290万円〕

公共施設等エレベーター設置状況

	平成12年度	13年度	14年度	15年度	16年度（予定）	合計
学校	1	3	3	2	3	12
公民館	0	0	0	0	3	3
市民館	0	0	0	3	5	8
駅	0	0	1	2	1	4
累計	1	4	8	15	27	27

〈公共施設の増築改修等の推進〉

◆上甲子園公民館・共同利用施設及び学文公民館の2施設においてエレベーター設置、増築改修に向け、実施設計を行います。
〔2500万円〕

◆津門小学校の増改築に向け、実施設計を行います。
〔2300万円〕

◆（仮称）山口地区センターの整備に向け、地質調査を行います。
〔780万円〕

〈窓口サービスの充実〉

◆アクタ西宮西館に、平日は午後7時30分まで、土・日曜・祝日は午前9時から午後7時まで開所し、住民票や印鑑・市税証明などを発行する新窓口施設（仮称）アクタ西宮ステーションをオープンします。また、市庁舎市民部窓口では、複数の届出等が1カ所で行えるワンストップサービスを試行実施します。
〔912万円〕

◆図書館利用の便宜を図るため、北口図書館の開館時間を金曜日に午後8時まで1時間延長します。
〔39万円〕

窓口サービスのさらなる充実を

その他の主な事業・施策

〈共に生き、共につくるまちづくり〉

《人権・平和の尊重》

◆「人権教育のための国連10年」西宮市行動計画に基づき個別の課題に取り組みます。
〔115万円〕

◆男女共同参画社会の実現については、「男女共同参画社会基本法」の理念及び本市の新女性プランに基づき、啓発・学習、情報提供及び相談業務、活動・交流の支援などを行うほか、ネットワーク委員会と連携し、市民参画型の事業も展開します。
〔4594万円〕

《参加と協働のまちづくり》

◆自治会等が設置、運営する地域自主管理集会施設の整備に対する支援を引き続き行います。
〔2000万円〕

みやっこキッズパークで親子のふれあい

◆第30回を迎える「にしのみや市民祭り」について、西宮市民祭り協議会と共により幅広く市民参加できるよう、開催場所や内容を検討し、積極的に支援します。
〔1495万円〕

◆みやっこキッズパークにおいて、子どもたちが遊びを通じ社会性、活動性、創造性を培い、仲間づくりができるよう、多様な活動を展開します。
〔2397万円〕

◆子どもの得意分野を伸ばすため、地域の人材を講師に迎え、公民館等16か所において、宮水ジュニア事業を展開します。
〔810万円〕

宮水ジュニア（将棋コース）

〈安心して暮らせる、心かようまちづくり〉

◆介護を要する高齢者の日常生活上の相談に応じるため、在宅介護支援センターを2か所増設し計16か所とします。
〔7225万円〕

◆介護保険制度は5年目を迎え、国の抜本的な制度見直しが予定されています。事業実績の検証やニーズを把握するため、高齢者実態調査を実施します。
〔408万円〕

◆障害のある人の福祉サービスの利用について、利用者が施設や居宅支援サービスを円滑に利用できるよう、総合的な支援を行います。
〔29億386万円〕

◆平成17年度に最終年度となる「障害福祉推進計画」については、国の「新障害者基本計画」との整合など、障害のある人を取り巻く諸情勢の変化等に対応するため、新しい計画の策定に着手します。
〔375万円〕

◆外国人等重度障害者特別給付金、外国人等高齢者特別給付金を増額します。
〔3632万円〕

《健康づくりと保健医療サービスの充実》

◆平成15年度から開始した歯周疾患検診については、市内各歯科医院で受診できるよう拡充します。
〔658万円〕

《市民の安全確保》

◆昭和56年6月以前に建設された、3階建て、延べ面積1000㎡以上の市営住宅の耐震診断を行います。
〔832万円〕

◆防犯灯の設置を引き続き推進します。
〔1250万円〕

◆交通安全施設の整備を行い、交通事故防止に努めます。
〔4000万円〕

〈人と文化をはぐくむ生涯学習のまちづくり〉

《学校教育の充実》

◆学校図書館資料情報のデータベース化、新着図書やローカルデータの入力作業を行う学校図書館指導員を派遣します。
〔371万円〕

《社会教育の充実》

◆子どもとその保護者を対象に人形劇を中心にふれあいの場を提供する（仮称）シアター フェスタ2005を中央公民館で実施します。
〔25万円〕

◆図書館ボランティアが実施しているお話室を、北口図書館のお話室で、休館日を除き毎日実施します。
〔52万円〕

◆生命科学に関する市民講座「ライフサイエンスセミナー」が20周年を迎えるにあたり、記念セミナーを開催します。
〔175万円〕

「スポーツクラブ21西宮浜」サッカーサークル

《市民文化の創造》

◆文化性豊かなまちづくりの基本的な指針となる「文化振興ビジョン」に基づき、市民と協働して文化活動の振興に努めます。
〔122万円〕

◆「音楽と出会うまち西宮」が実感できるよう、店舗など身近な場でのコンサートの開催や市民コンサートの広報活動などを進めます。
〔270万円〕

◆大学との連携については、大学交流センターを拠点に、西宮市大学交流協議会と協働し、単位互換講座や市民を対象としたインターカレッジ西宮、大学交流祭などを開催するほか、市内10大学の研究者に関する情報提供を行います。また、新たに大学生受入研修事業いわゆるインターンシップに取り組みます。
〔4657万円〕

《スポーツ・レクリエーションの振興》

◆平成17年度までに全市的に地域スポーツクラブを設立するため、平成16年度、18地区に地域スポーツクラブを設立します。
〔1億4500万円〕

◆平成18年に開催される「のじぎく兵庫国体」については、市民が参加・協働し簡素な中にも心温まる大会を目指した実施計画の策定を進めます。また、本市での開催競技であるセーリング、新体操、ボクシングなどの市民が親しめる講習会を開くなど広報活動に努め、国体開催に向けた気運の醸成を図ります。あわせて、平成17年に開催するリハーサル大会の準備を進めます。
〔3476万円〕

のじぎく兵庫国体のマスコットキャラクターはばタン

〈にぎわいと活力のあるまちづくり〉

《活力ある産業の振興》

◆商店街等に対する支援としてイベント事業に対する補助を拡充するとともに、新たに、（仮称）商店街等アシストエンジェルモデル事業に取り組み、商店街等を利用される方へのサポートや環境整備などを行い、活性化に努めます。
〔2013万円〕

◆空き店舗を利用したテナント誘致や商店街振興組合等が空き店舗を活用してコミュニティ施設等を設置・運営する事業に対して補助を行います。
〔500万円〕

◆新たな「農業振興計画」の策定に向け、市民、生産者の意向調査等を実施します。
〔169万円〕

《計画的な市街地の整備》

◆阪急西宮北口駅北東地区および南地区、段上地区の土地区画整理事業を引き続き進めます。また、阪神鳴尾駅周辺地区の土地区画整理事業については、阪神本線連続立体交差事業（鳴尾工区）に合わせ、事業を推進します。
〔20億2969万円〕

北口線アンダーパス

◆都市計画道路武庫川広田線の供用開始に伴い中津浜線交差点において、道路拡幅工事を行い、車の円滑な通行と歩行者の安全を確保します。
〔1億4510万円〕

《都市交通体制の確立》

◆交通安全対策や交通渋滞の解消、バス路線や災害時の避難路の確保等を図るため、山手幹線、西福河原線、市役所前線等をはじめとする幹線道路の整備を進めます。
〔12億2868万円〕

◆道路交通の円滑化と安全確保のため、小曽根跨橋の補修、翁橋拡幅架替工事を行います。
〔7000万円〕

◆JR新駅については、駅設置に伴う道路整備等の設計を行います。
〔500万円〕

◆JR東海道本線と大浜老松線が交差する大師踏切について、通行する歩行者の安全性を確保するため、歩道の設置を行います。
〔5000万円〕

◆平成15年9月に兵庫県が事業認可を取得し、着手した阪神本線連続立体交差事業（鳴尾工区）について、県、阪神電鉄と連携し推進します。
〔1億4500万円〕

〈安全でゆとりのある快適なまちづくり〉

《消費生活の安定と向上》

◆関係機関や消費者団体とも連携して啓発活動や情報提供を一層進めるとともに、子ども達に対して消費者教育を行うため、小・中学校へ市民が講師として出向く学校出前講座を実施します。
〔4798万円〕

《下水道の整備》

◆甕林寺地区の面整備を推進し、ポンプ場、処理場の施設を更新、補強するとともに、雨水幹線等の整備を行います。
〔20億672万円〕

〈計画推進のために〉

◆市制80周年記念事業として平成17年度に配布する市民べんり帳、市内地図、グラフにしのみやを作成します。
〔4299万円〕

◆阪神・淡路大震災から10周年の節目を迎え、平成17年1月に震災犠牲者追悼式を開催するとともに、震災復興10周年記念誌を発行し、これまでの本市の取り組みを総括して、被災地としての情報を広く伝えます。
〔780万円〕

西宮震災記念碑公園